令和5年度

鷲巻地区コミュニティ懇談会

◆開催日時: 令和5年10月14日(土) 16:00~17:20

◆開催会場: 鷲巻地域生活センター 2F 集会室



〈質疑概要〉

災害時備蓄物資の保管場所について

発言: 当センターに避難所物資が送られてくるが、収納する場所がないのが現状であるため、3点考えがある。

- ・鍵の掛からない部屋に収納する。
- ・屋外に新たな物置を設置して収納する。
- 大鷲小学校に収納する。

回答: 物資によっては鍵の掛からない部屋のデッドスペースを有効活用していただきたいと思います。 また、収納しきれないものは拠点備蓄先の大鷲小学校に備蓄できるよう調整を図っていきたい と考えています。

発言: 今後,追加で送られてくるものはコミ協判断で配置替えしてよいということか。

回答: 実際に収納状況を確認したうえで助言させていただきたいと考えています。

発言: 大鷲小学校の空きスペースは把握されているのか。

回答: 正確な把握はできていません。

消防団の活動について

発言: 大規模地震が発生した時,消防団の動きを説明してほしい。

回答: 震度5弱以上の地震が発生した場合,消防団員は自主的に器具置場に集まり,その後,南方面隊本部や各分団長の指示により活動を行います。

消防団が倒壊家屋現場に行った場合,生存者がいるか,誰か下敷きになっていないかを確認する ために声掛けを行い,下敷きになっている人がいると思われる場合は,資機材を活用し救助活動を 行います。

発言: 江南区で消防団が消防署の指導を受けて救出訓練を行ったと新潟日報に載っていたが、南区もそういう訓練をしてはどうか。

回答: 現在は、水利が使えなくなった時にポンプを繋いだ長距離の放水訓練を行っていますが、今後は 救出訓練も取り入れていきたいと考えています。

発言: 当地区は消防団が3班しかないため、ポンプの整備を考えてほしい。

回答: 南方面隊としては53班ありますので、火災が発生したときは順次この地域に消防団を派遣して 消火にあたりたいと考えています。

発言: 火災時,過去の経験から消火活動に協力したいと思っているがどうしたらよいか。

回答: 消防団がホースを伸ばすときなどに危険のない範囲で手伝ってもらえるとありがたいです。

発言: 平成25年に消防団の強化を図るための法律が出たが、何か取り組みがあれば教えてほしい。

開催記録

回答: 消防団の強化という点では、消防団の車両は他都市と比較して台数が多く、全班に車両が配備されています。

また、銀色の防火衣も今年度から順次安全性の高いものと交換していきます。

公共施設の排雪について

発言: 当センターは避難所になっているため、降雪時は除雪をして避難してくる方の駐車場を確保して おきたい。

除雪した雪の山が大きくなると排雪も必要となるが、公共施設の雪を雪捨て場に持って行って もよいのか。

回答: 確認させていただきます。

空き家からの竹について

発言: 空き家から竹がせり出していて, 冬場になると雪が積もり道路の半分まで出てくる。

自治会で処理したこともあるが、区で対応してもらえるのか。

回答: 空き家でも所有者の財産ですので、道路管理者が勝手に処理することはできません。

空き家の管理は所有者になりますので、地域の皆さまから情報をいただいた後、所有者に適切な 管理を行うよう助言・指導しています。

鷲ノ木大通川の川草について

発言: 桜遊歩道公園のところの川草が元気を出しているので対応してほしい。

回答: 県は月に1度水門を開けて1時間通水をしていますが、抜本的な解決には至っておりません。

引き続き地域からのご意見も踏まえて県に要請していきたいと思います。

中央環状道路について

発言: 今年の3月に中央環状道路が西区まで開通し交通量が増えている。

特に早朝は国道8号上塩俵交差点が詰まって、鷲巻側から数台しか右折できない状況である。

回答: 右折信号などの設置については、警察署の所管になりますので、地域からのご意見も踏まえて要

請していきたいと思います。